



寝ている間の近視治療「オルソケラトロジー」

アイセンター 医長 立花 都子

いま、近視の人が増えてきている？

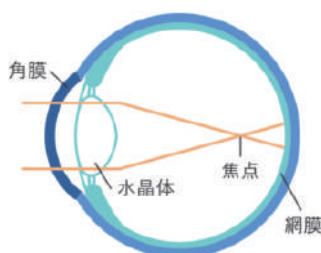
最近、オーストラリアの研究機関によると、『**近視人口は世界的に増加している**』との事です。また、『**近視発症年齢が低いほど進行しやすい**』とも報告されています。スマートフォンやゲーム機の爆発的な普及や長時間使用が一因とされています。

実は、日本を含むアジア人の近視の割合は欧米人に比べ非常に高いと報告されています。日本の近視人口も毎年増加傾向で、特に子供の裸眼視力は年々低下傾向です。それから、近視は発症年齢が低いほど進行しやすいといわれており、子供の近視矯正や近視進行の抑制については、なるべく早い段階から対策を行うことが重要です。

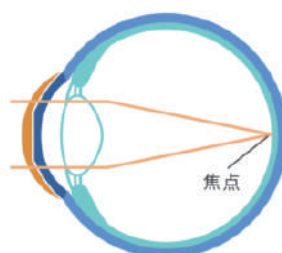
寝ている間にできる近視治療（オルソケラトロジー）があるって本当？

最近、近視治療に寝ている間にコンタクトレンズを装着する治療法があると聞いたのですが、どういう治療法でしょうか？

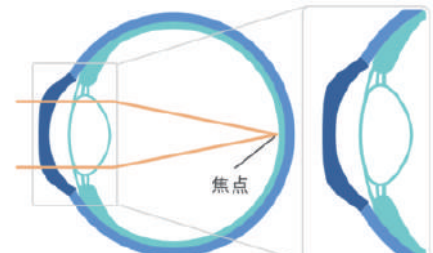
オルソケラトロジーという治療法で、酸素を良く通す構造のハードコンタクトレンズを夜寝る時に装着します。翌朝、起きてレンズを外すと、視力が一時的に回復し、日中は裸眼で過ごせるようになる治療法です。また、睡眠時の装着を繰り返すことで近視等を矯正しますが、使用を中止すれば元に戻ります。通常であれば、夜間、ハードコンタクトレンズは外さなくてははいけません。寝ている間にコンタクトレンズを装着するという事に違和感を感じるかもしれませんが、オルソケラトロジーレンズは酸素透過性が非常に高い素材で作られた特殊なレンズですので、問題ありません。ただし、通常のハードコンタクトレンズと同様に、レンズの汚れや歪み、損傷によって眼障害を引き起こす可能性があります。毎日レンズケアを行い、レンズを清潔に保つことや定期的な眼科医の診察が必要です。



レンズ装用前



レンズ装用



角膜中心部の全面が平坦化

レンズを外す

一般的に、6時間以上の夜間レンズ装着が必要とされています。ほとんどの人は1～2週間程度で視力の改善を実感できると報告されています。しかし、目の度数や状態によって個人差があります。

オルソケラトロジーとレーシック手術との違いについて、一番大きな違いは、オルソケラトロジーはコンタクトレンズにより角膜の形状を変化させて視力矯正するのに対し、レーシックは角膜を削って視力矯正する点です。オルソケラトロジーは角膜を削らないので夜間の装着をやめれば元に戻るのが大きな特徴です。そのため、屈折矯正手術に抵抗がある方や手術適応年齢に達していない**未成年者が対象**といえます。

寝ている間にできる近視治療（オルソケラトロジー）のメリットとデメリットは？

まず、メリットです。繰り返しになりますが、就寝前にコンタクトレンズをつけ、起床後に外すので、日中は**裸眼で生活ができる**ようになります。ですので、水泳や激しい動きを伴うスポーツを行う方に向いていますね。また、眼鏡・コンタクトレンズの装用が不便と感じる方や、コンタクトレンズの乾燥に困っている方にも適しています。また、装着をやめると角膜を元の状態に戻すことができる事や**未成年者・高齢者でも治療可能**な事が挙げられます。逆に短所としては、就寝前にコンタクトレンズを装着する必要がある事やコンタクトレンズのケアが毎日必要になる事です。



オルソケラトロジーは特に「子どもの近視」に効果が高い？

オルソケラトロジーの治療効果がとくに高いのは、**軽度の近視と中度の近視**、そして**子供の近視**です。子供の角膜は柔軟性があるため形状が変わりやすく、効果が出やすいです。さらに早く安定するという特徴があります。未成年者は角膜が成長段階のため、通常レーシックを受けることはできませんが、オルソケラトロジーならばコンタクトレンズの扱いを覚えることで視力の矯正が可能になるというメリットがあります。』

※2017年12月に「オルソケラトロジーガイドライン第2版」が施行されたことにより、未成年者に対しても慎重処方が可能となりました。

さらに、近年、オルソケラトロジーは子供の近視進行を防ぐ有効な治療法として、各国の大学、研究機関等で積極的に研究・報告が行われています。様々な文献において30%前後の近視抑制効果が報告されています。眼鏡やコンタクトレンズ、レーシック手術など他の視力矯正法は、視力矯正効果はありますが、近視進行の抑制効果はありません。近視のお子様をお持ちの親御様は、お早めにお近くの眼科・クリニックにぜひご相談いただきたいと思います。これからも地域の皆様の“目の番人”として幅広い眼科疾患の診断、治療に貢献していければと思います。

今月の担当医師

〈専門〉

コンタクトレンズ、屈折矯正

〈資格〉

日本眼科学会専門医、PDT 認定医

日本水晶体嚢拡張リング（CTR）講習会受講修了

屈折矯正手術講習会受講修了

オルソケラトロジー講習会受講修了

難病指定医



アイセンター 医長

立花 都子(たちばな くにこ)

当院におけるオルソケラトロジーのご紹介（自由診療）

一般的には、軽度から中等度（屈折度-4Dまで）の近視の方が適応とされています。適応については当院で検査を実施しておりますのでお気軽にお越しください。

どんな方が適応か

- ・メガネやコンタクトレンズの煩わしさから解放されたい方
- ・レーシックなどの屈折矯正手術に抵抗のある方
- ・コンタクトレンズの乾燥に困っている方

治療内容

特殊な形をしたハードコンタクトレンズを装着してもらいます。レンズをつけたまま就寝し、寝ている間に角膜の形を平坦化させることによって近視を矯正する治療法です。

費用

適応検査 11,000 円

片眼 110,000 円

両眼 165,000 円

2年目以降 定期検査 5,500 円

※レンズの寿命は約2年です。

想定しうる治療の合併症、副作用

レンズの取り扱いが不衛生であったり、医師からの指示に反する不適切な装着を続けた場合には、通常のハードコンタクトレンズと同様に角膜炎や角膜上皮障害などを生じる事があります。しかし、各種の検査で安全性を確認しながら治療を進めていくので、リスクはほとんどありません。

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕 0725-40-2147

〔FAX〕 0725-40-2148

【予約受付時間】

●月曜～金曜：午前9：00から午後8：00まで ●土曜日：午前9：00から午後5：00まで

※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。

MRI 検査でわかる！

早期アルツハイマー型認知症診断支援システム MRI 画像を使って脳の委縮度をみる検査です！

もの忘れが気になる方で **54 歳～86 歳**の方が対象になります。

当院では地域の医療機関の先生方より頭部 MRI+MRA 単純検査に追加撮影 **VSRAD(ブイエスラド)**のご依頼を承っております。

VSRAD 検査をご希望される場合は、画像検査申込書の備考欄に「VSRAD 希望」とご記入いただくか、もしくはお電話での検査予約時にお申し出ください。





ご登録医院の先生方へ
ご案内です！



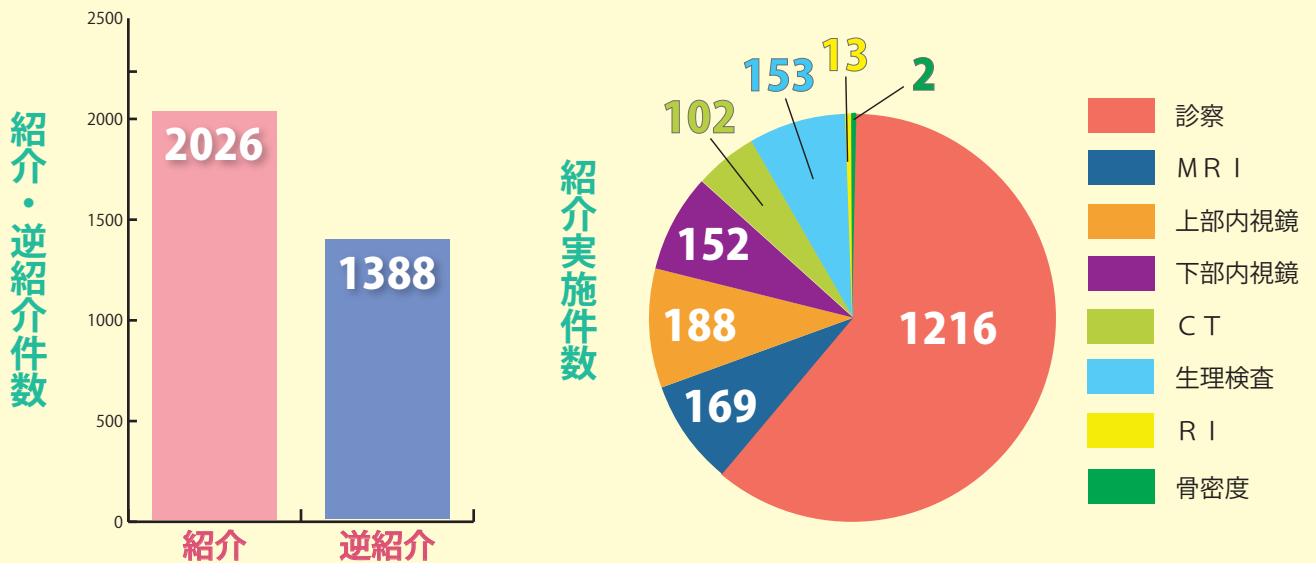
送迎サービスのご案内

登録医の先生方に送迎サービスのご案内をさせていただきます。
紹介患者様が当院を受診される際、ご自宅(玄関先)から府中病院
まで、車での送迎をさせていただきます。ご高齢の方で交通手段が
ない方・足の不自由な方などを対象に、ご希望がございましたら
予約時に地域医療連携室までお申し付けください。



送迎範囲	和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町・岸和田市 (上記以外の地域の方はご相談ください。)
対象検査	<ul style="list-style-type: none"> ・MRI ・CT ・胃カメラ ・生理検査(超音波検査など) (その他の検査はご相談ください。) ※診察、大腸カメラは終了時刻に個人差がある為、送迎は承っておりません。

紹介実績<2021年10月>



府中病院
ホームページ



府中病院
facebook



生長会イメージキャラクター
にこまる

2021年11月・221号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内一浩
編集責任者：地域連携部 家口尚
編集者：地域医療連携室 久松舞子
〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室
TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147
FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。
地域と職員と共に栄えるチーム
Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。
3つのベストにチャレンジします。